

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立半導体技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4
 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5212 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ
 (McB)(McA)部

製品分類	マイクロコントローラ		発行番号	TN-MC*-003A		
題名	H8S シリーズ及び SH シリーズ HCAN の TXCR 動作について		情報分類	1 . 仕様変更 2 . ドキュメント訂正追加等 ③ . 使用上の注意事項 4 . マスク変更 5 . ライン変更		
適用製品	H8S シリーズ SH シリーズ	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7055F シリーズ : ADJ-602-183C SH7052,53,54F シリーズ : ADJ-602-201B H8S/2623,26 シリーズ : ADJ-602-190B H8S/2612 シリーズ : ADJ-602-242B H8S/2636,38,39 シリーズ : ADJ-602-224B H8S/2646R,48 シリーズ : ADJ-602-229C	Rev.	有効期限
				1.0	永年	

H8S 及び SH シリーズ搭載の HCAN について送信データの取り消しを行う場合、下記の使用上の注意事項がございます。本内容をご配慮の上、ご使用くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

記

【内容】

送信取り消しレジスタ(TXCR)を使用して、送信待ちメールボックスの送信待ちメッセージを取り消す際に、送信が取り消されたのにも関わらず、TXCR及び送信待ちレジスタ(TXPR)の対応するビットがクリアされないことがあります。本現象は、下記条件がすべて成立する場合に発生します。

- ・ CANバスのエラー等によりHRxD端子が“1”にスタック
- ・ 送信待ち(または送信中)のメールボックスが1本以上
- ・ 送信中のメールボックスのメッセージ送信をTXCRにより取り消し

本現象が発生した場合、送信は取り消されますが、TXPRとTXCRの状態はメッセージ取り消し中という誤ったステータスを表示し続けるため、HRxD端子の“1”スタックが解除され、CANバスが正常な状態に復帰しても送信を再開することが出来ません。

送信メッセージが2本以上ある場合は送信中でないメッセージは取消しされ、送信中のメッセージはそのままの状態となります。

【対策】

本現象を回避するために、下記対策のいずれかを実施お願いいたします。

- (1) TXCRによる送信取り消しを行わないで下さい。 CANバスの回復後に正常に送信を完了後、TXPRはクリアされ、HCANは正常動作に復帰します。
- (2) 送信取り消しを行う必要がある場合は、TXCRの対応するビットが“0”になるまでTXCRの対応するビットに“1”をライトし続けて下さい。TXPRとTXCRはクリアされ、HCANは正常動作に復帰します。